

国宝・勸学院客殿で、 時を超えた雅なひとときを。

桃山時代初期の代表的遺構として国宝に指定されている勸学院客殿は、優れた学僧が集う学問所として「碩学の名室」と称されてきました。現在、その一部はニューヨークのメトロポリタン美術館に再現され、国際的な日本文化の伝承にも寄与しています。この歴史的建造物を舞台に、音と空間の美意識が響き合う、特別なひとときをお届けします。三井寺執事・福家俊孝による三井寺境内に自生している古樹の葉で淹れた一碗の静謐、みのり苑・二柳順蔵による香の演出は、うつろいゆく季節や自然の山野が描かれた狩野光信による障壁画、そして澄明な庭の景と共鳴し、現代の感性と古の美が邂逅する舞台に、音楽の調べが溶け合います。



十八の管がひらく、法悦の扉

笙の魅力を世界に発信した第一人者・宮田まゆみと、芸術監督・クラリネット奏者の吉田誠によるコラボレーション。西洋・東洋それぞれの伝統音楽や宗教音楽から、ケージやオリヴェロスによる実験・瞑想音楽、さらに武満徹や細川俊夫らが切り拓いた、邦楽が世界に広く知られる契機となったマイルストーン作品までを、一つの夢物語として紡ぎます。笙とクラリネット合わせて 18 本の管から生まれる、パイプオルガンのように重層的な音色が、名手たちの繊細な息遣いととも、聴く者の内面的な高揚を静かに呼び覚まし、法悦の 70 分へと誘います。

慈円の和歌が息づく

— 藤倉大による《夢》《木の葉》世界初演

三井寺長吏・福家俊彦が選んだ和歌をテーマに、ロンドン在住の現代音楽作曲家・藤倉大への委嘱プロジェクトも四年目です。今回は、鎌倉時代初期の天台宗高僧・歌人であり、公家と武家を結ぶ要として、政治的にも大きな影響力を持った慈円の二首からクラリネット、笙と和歌詠唱のための作品《夢》《木の葉》を世界初演予定です。新作二曲に三井流声明が呼応する初の試みにもご期待ください。

旅の世に また旅寝して 草まくら
夢のうちに 夢をみるかな

木の葉ちる 宿にかたしく 袖の色を
ありともしらで ゆく嵐かな

「おとの三井寺」とは

1,200 年以上の歴史を誇る三井寺が所蔵・保護・伝承して来た、我が国が世界に誇る文化遺産を新たな形で活用し、ジャンルを越えて集まる世界的アーティストと共に新しい「おと」の世界を探索する体験型音楽イベント。



吉田 誠 Makoto Yoshida

クラリネット／おとの三井寺 芸術監督
Clarinet / Artistic Director

文化庁海外新進芸術家派遣員としてパリ国立高等音楽院で学んだ。現在ブリュッセルを拠点にし、日欧のオーケストラや国際音楽祭にソリストとして招聘され、公演を重ねている。ソニーミュージックから「ブラームス：クラリネット・ソナタ（全曲）他」を世界リリース。「題名のない音楽会」、「クラシック倶楽部」BRUTUS などメディア出演も多数。



宮田 まゆみ Mayumi Miyata

笙
Sho

©Futaishi Tomoki

東洋の伝統楽器「笙」を国際的に広めた第一人者。古典雅楽はもとより、武満徹、ケージ、ラッヘンマン、細川俊夫など現代作品の初演も多数。ブレヴィン、アシュケナージ、小澤征爾等世界的指揮者、ニューヨーク・フィル、BBC 響、ベルリン・ドイツ響等国内外の主要オーケストラと数多く共演。ザルツブルク、ルツェルン、シュレースヴィヒホルシュタイン など各国の音楽祭への参加、欧州、北米などでのリサイタルと幅広く活躍。芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞も多数。2018 年紫綬褒章受章。伶楽舎音楽監督。国立音楽大学招聘教授。



藤倉 大 Dai Fujikura

作曲
Composer

大阪府生まれ。15 歳で渡英し、数々の作曲賞を受賞。国際的な委嘱を手掛け、オペラ最新作の《アルマゲドンの夢》ほか国際評価も高い。世界各国の音楽祭やオーケストラから作品を委嘱され、これまでにブレーズ、ノット、ドゥダメルらが作品を演奏している。録音も多数リリース。東京芸術劇場で毎年開催される「ボンクリ・フェス」の芸術監督を務めている。

福家 俊彦 Shungen Fuke

三井寺第 164 代長吏／おとの三井寺 芸術監督
Artistic Supervision

1959 年大津市生まれ。立命館大学大学院文学研究科（西洋哲学専攻）修士課程修了。総本山三井寺第 164 代長吏。天台寺門宗・宗機顧問。また滋賀県の国峰道場・太神山不動寺の兼務住職を務める。天台寺門宗ならびに三井寺を中心に仏教文化史、建築生産史を研究。成安造形大学招聘教授、認定 NPO 法人びわ湖トラスト理事長。著書に『三井の山風どこ吹く風』、三井寺事典シリーズ、ブックウェアエッセイ『本の暇つぶし』など。

お問い合わせ先

おとの三井寺実行委員会

電話：070-8350-7173

otonomiidera.office@gmail.com



Peatix



teket